



## ③ 学類の違い

情報科学類は、情報に関する科学と技術の基礎や応用力にかかる教育を展開し、情報のプロとして実世界の様々な課題を解決し、豊かで秩序ある社会の実現に貢献できる人材を育成しています。情報メディア創成学類は、コンピュータサイエンスをベースにコンテンツに関する科学と技術の教育を展開し、多様なコンテンツによって支えられるネットワーク情報社会をリードする人材を育成しています。知識情報・図書館学類は、様々な知識共有の仕組みとその企画・運営やそれを支える情報システムについての教育を展開し、共有された知識を人間の知的営みに活用できる人材を育成しています。

### ④ 情報科学類

コンピュータサイエンスに関する基礎から応用まで、幅広く学ぶことができる科目群を提供しています。ネットワーク社会やユビキタス社会において、情報技術を駆使して様々な課題を解決とともに、今までにない新しいものを創造することのできる人材を育成します。情報処理に関する幅広い基礎教育と深い専門教育のバランスの良いカリキュラムのもとに、産業界とも連携し、実習・実験・演習を主体とした実践的教育や学生個人の主体的能力を引き出すことに力を注いでいます。さらに、大学院への接続を意識した高度な専門教育も充実しています。

### ⑤ 情報メディア創成学類

- ・新しいタイプの工学教育：コンピュータサイエンスの基礎や、人間・社会・芸術などに対する教養・感性を育む科目群を配置
- ・創造力の育成：多様なバックグラウンドを持つ教員を結集し、個別分野から派生する教育・研究から新しい学術領域を創成
- ・産業界との連携：現役のコンテンツクリエータによる実践授業や先端ITベンチャー企業と連携したキャンパスOJTを実施
- ・演習・実験設備の充実：クリエイティブメディアラボ、デジタルシアター、音響・心理ラボなど、充実した実習環境を提供

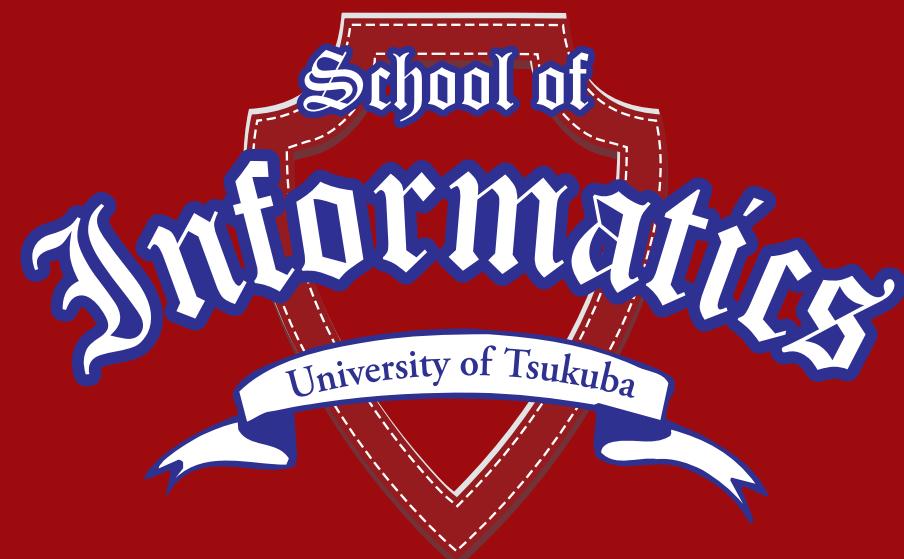
### ⑥ 知識情報・図書館学類

- ・文理融合型カリキュラム：文系的ものの見方、理系的ものの見方の両方のできる人材の育成
- ・国際インターンシップ：海外の図書館等へのインターンシップを実施
- ・ラーニングコモンズ：学生チュータによる新しい学習スペースを提案・実践
- ・英語による授業：専門科目の一部を英語で開講
- ・キャリア形成支援のための授業を展開
- ・公務員試験対策を実施：模擬試験等の実施
- ・GPA：成績を点数化することで達成度を明瞭化

## 入学試験

日程	入学試験種別	情報科学類	情報メディア創成学類	知識情報・図書館学類
■ 7月	第2学期推薦(帰国生徒)	若干名	—	若干名
■ 7月	編入学試験	10名	10名	—
■ 8月	編入学試験	—	—	10名
■ 10月	AC入試	8名	4名	5名
■ 10月	国際科学オリンピック特別入試	若干名	若干名	—
■ 11月	推薦入試	10名	8名	20名
■ 2月	私費外国人入試	若干名	若干名	若干名
■ 2月	前期入試	50名	30名	60名
■ 3月	後期入試	12名	8名	15名

\*入試の詳細は、<http://www.tsukuba.ac.jp>「入試情報」をご覧ください。



## 情報学群

筑波大学情報学群では、知識と情報の記録、蓄積、共有、加工、利用といった諸活動にかかる様々な情報技術とその原理とともに、情報技術によって支えられる人間の知的活動とその社会的・文化的基盤を十分に教育し、21世紀の創造を担う人材を育成しています。その教育体制は、教員数・カリキュラム・教員業績などの多くの面において質量ともに国内最大級を誇っています。所属する教員の教育研究領域も、ハードウェア、ソフトウェア、情報システム、ネットワーク、コンテンツ、メディア、知識科学、情報経営、図書館などをキーワードとする、あらゆる情報分野を網羅しています。